

令和6年度市政アンケート調査 報告書

(テーマ:「地域の活動やまちづくり」について)

○実施時期

令和6年8月5日～8月19日

○対象

福岡市市政アンケート調査協力員(※) 約650人

※ 福岡市内に住む18歳以上の男女から無作為抽出し、年間を通じたアンケート調査への協力をお願いし、承諾した者

○実施方法

郵送又は電子メールにより配付・回収

○回収率

85.2% (回収数543／調査数637)

○調査テーマ担当課

市民局コミュニティ推進部コミュニティ推進課

TEL:092-711-4286 FAX:092-733-5595

E-Mail:community.CAB@city.fukuoka.lg.jp

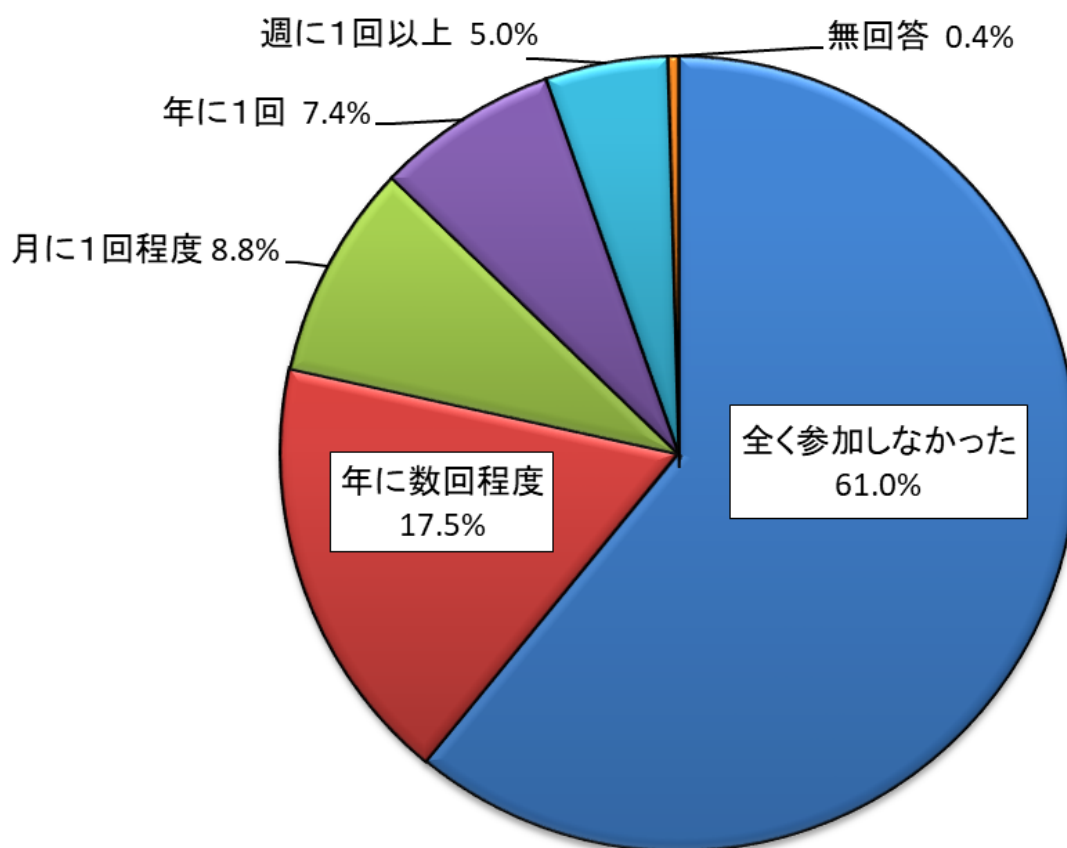
※結果の数値は構成比(%)。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合もある。

過去1年間における地域活動への参加状況

問1 あなたは過去1年間に、お住まいの地域で、住民が行っている活動（次の問2のような地域活動）にどのくらい参加しましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

居住地において住民が主体となって行っている活動（地域活動）に参加したことがあるかをきいたところ、「年に数回程度」17.5%、「月に1回程度」8.8%、「年に1回」7.4%、「週に1回以上」5.0%となっており、合わせると地域活動に『年に1回以上参加したことがある』人が38.7%となっている。

また、「全く参加しなかった」については、61.0%となっている。

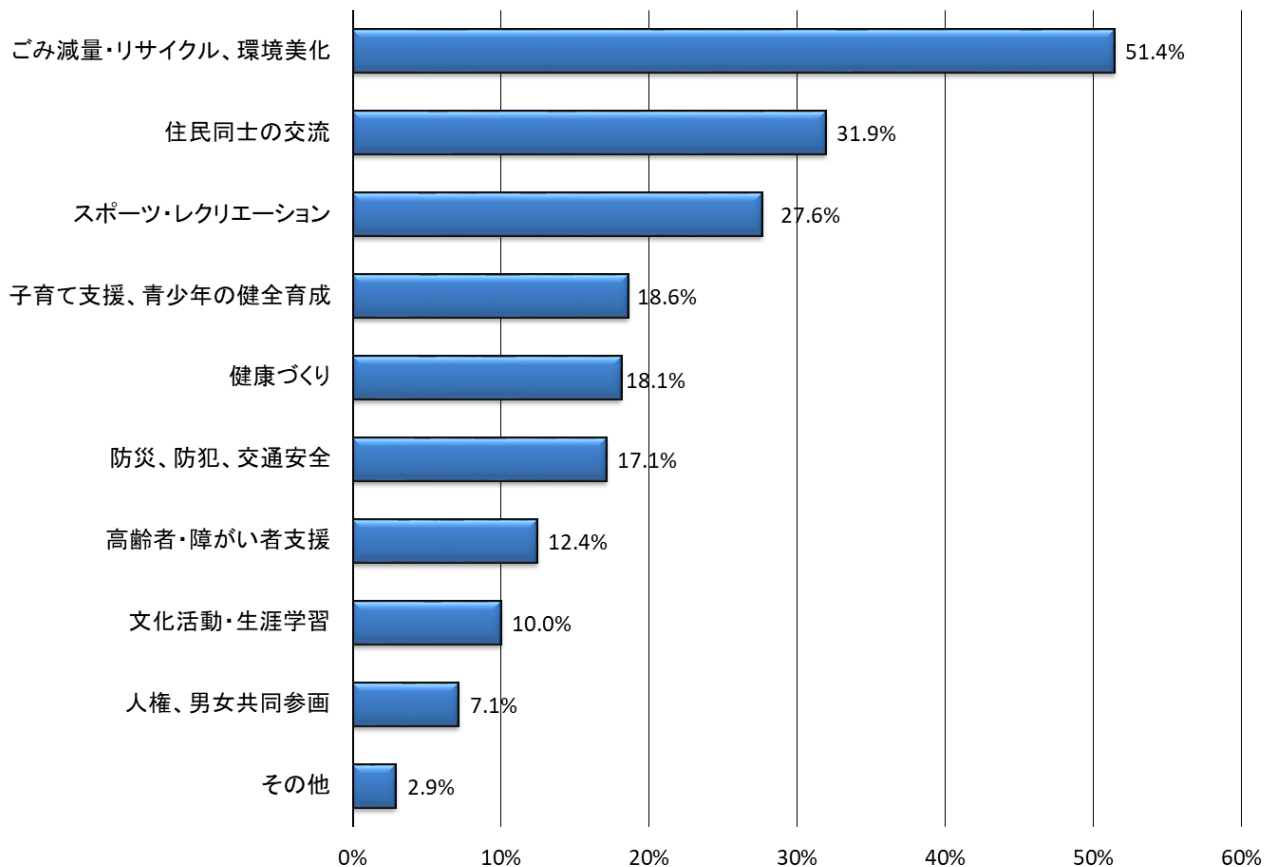


全体(N=543)

参加した活動内容

問2 【問1で『年に1回以上参加したことがある』と回答した方にお尋ねします。】
どのような分野の活動に参加しましたか。あてはまるものを全て選んでください。

地域活動に『年に1回以上参加したことがある』人に、その活動内容についてきいたところ、「ごみ減量・リサイクル、環境美化」(51.4%)が5割を超え、次いで「住民同士の交流」31.9%となっている。

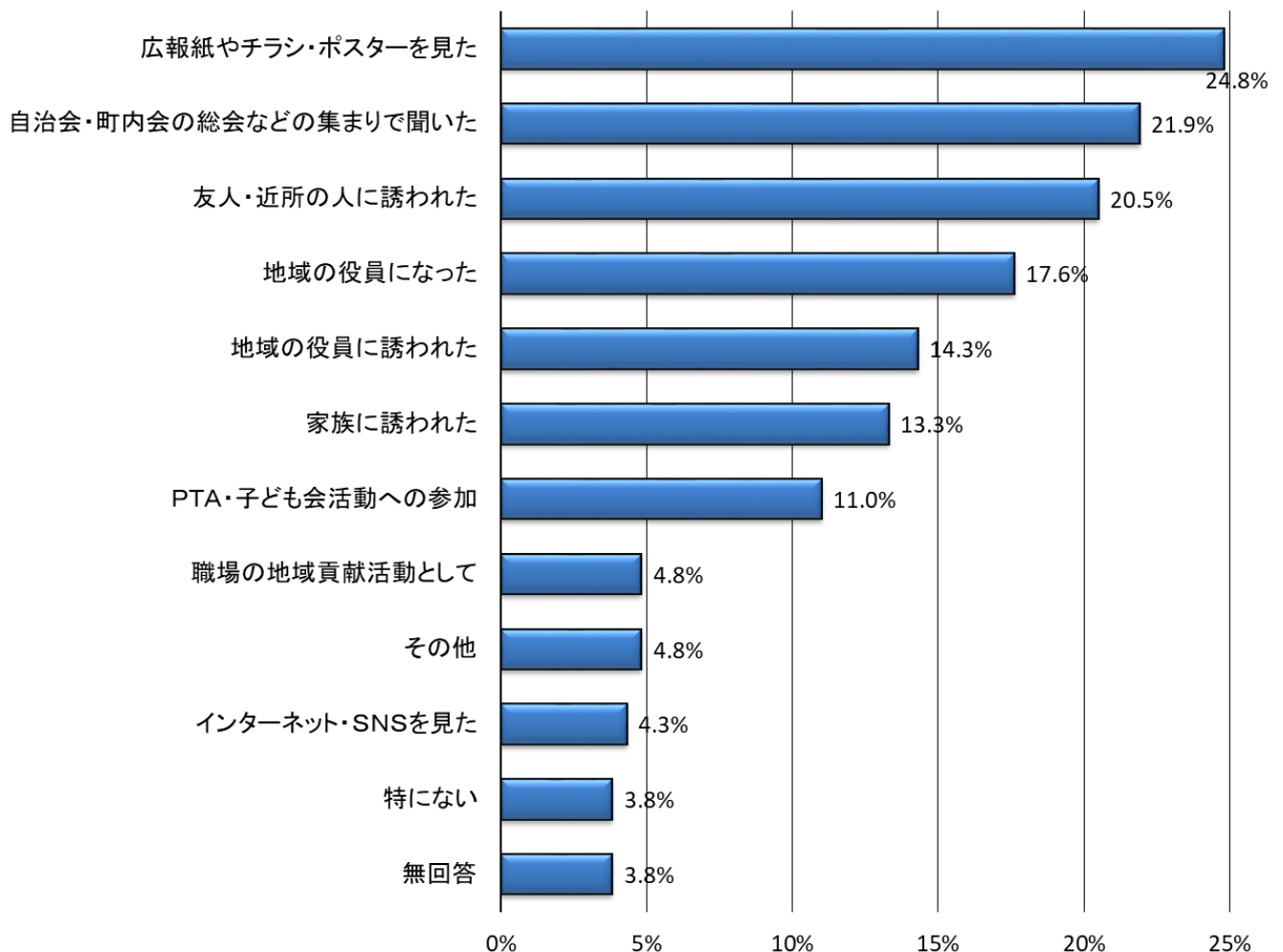


全体(n=210)

参加したきっかけ

問3 【問1で『年に1回以上参加したことがある』と回答した方にお尋ねします。】
参加したきっかけは何でしたか。あてはまるものを全て選んでください。

地域活動に『年に1回以上参加したことがある』人に、参加したきっかけをきいたところ、「広報紙やチラシ・ポスターを見た」24.8%、「自治会・町内会の総会などの集まりで聞いた」21.9%、「友人・近所の人に誘われた」20.5%、「地域の役員になった」17.6%、の順となっている。

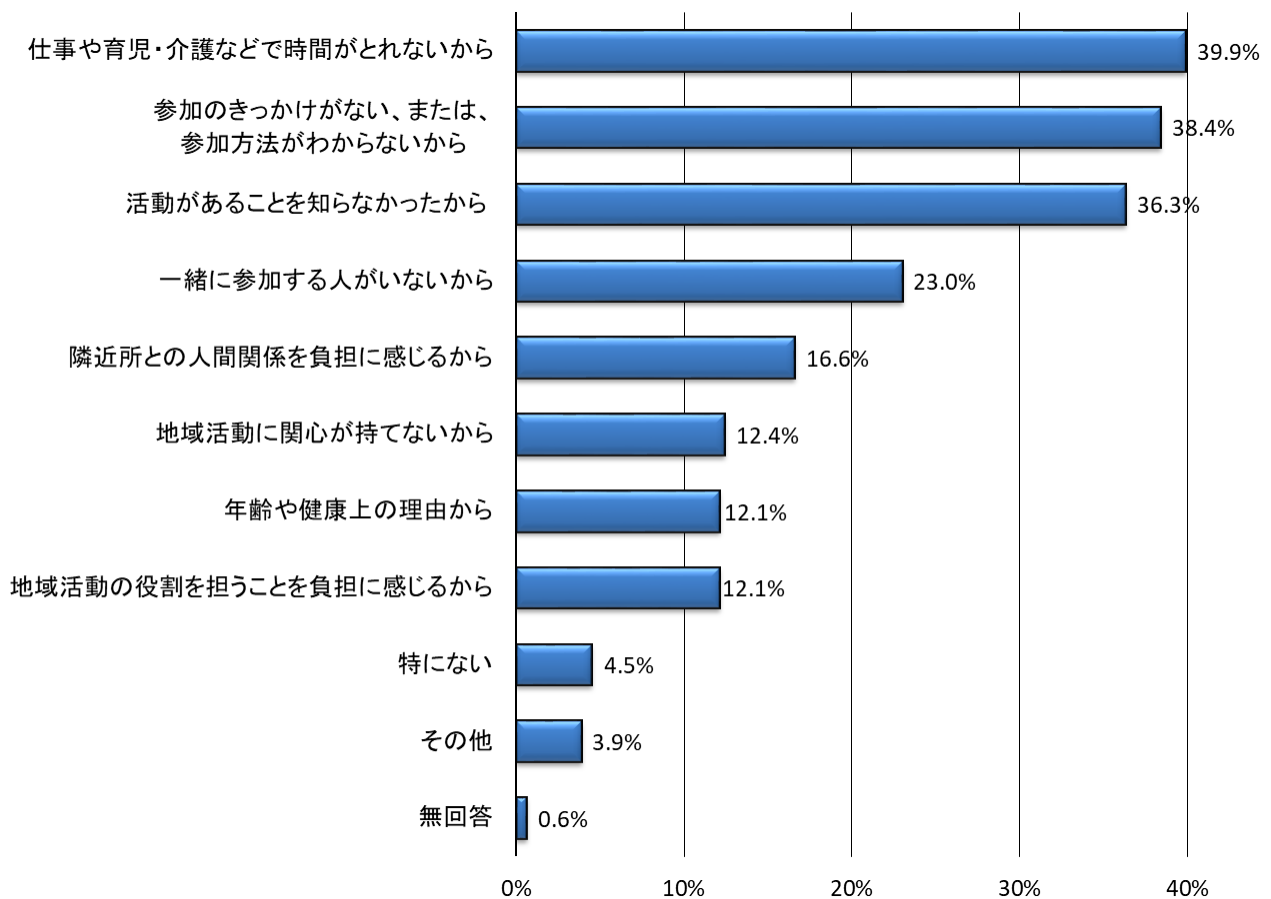


全体 (n=210)

参加しなかった（できなかった）理由

問4 【問1で「全く参加しなかった」と回答した方にお尋ねします。
地域活動に参加しなかった（または参加できなかった）理由は何ですか。
あてはまるものを全て選んでください。

地域活動に「全く参加しなかった」人に、その理由についてきいたところ、「仕事や育児・介護などで時間がとれないから」39.9%と最も割合が高く、次いで「参加のきっかけがない、または、参加方法がわからないから」38.4%、「活動があることを知らなかったから」36.3%の順となっている。

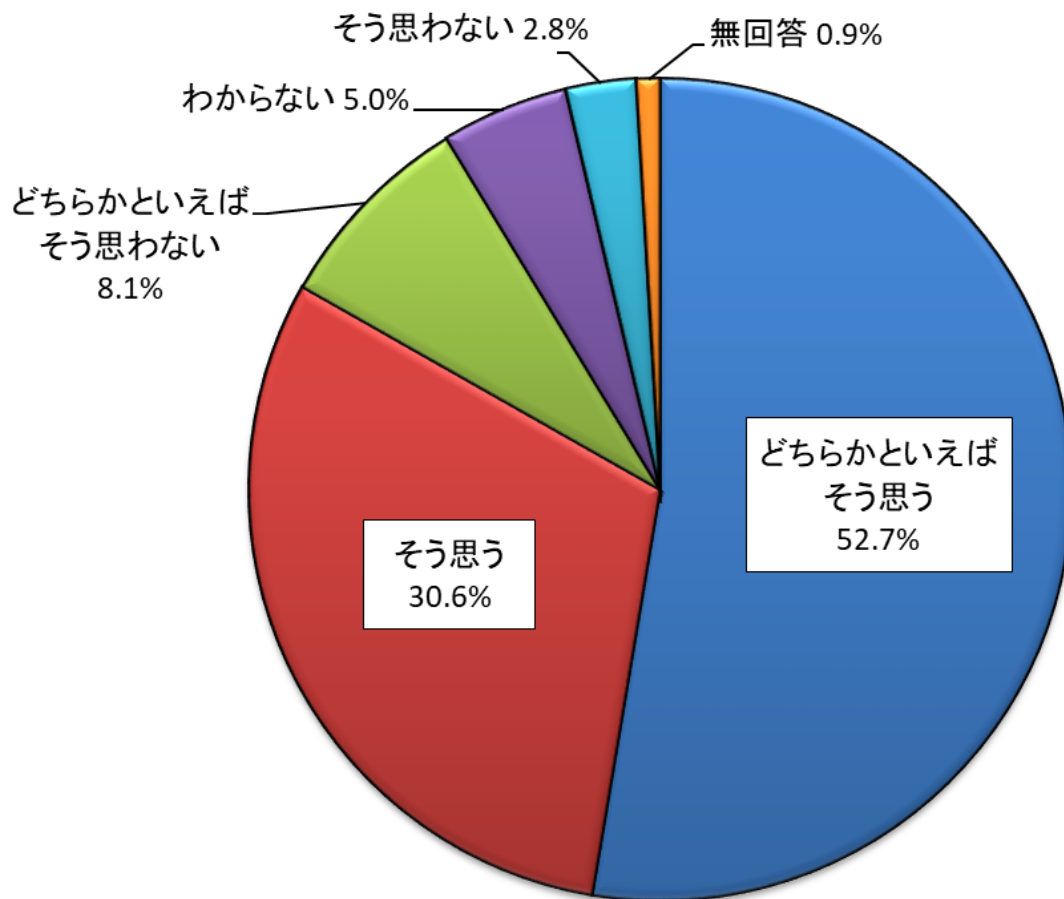


全体 (n=331)

地域活動の大切さ

問5 あなたは地域活動は大切だと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

地域活動を行うことが大切と思うかどうかをきいたところ、「どちらかといえばそう思う」52.7%、「そう思う」30.6%となっている。両者を合わせると『地域活動を行うことが大切』と答えた人の割合は83.3%となっており、多くの人が地域活動を行うことは大切だと思っていることがわかる。

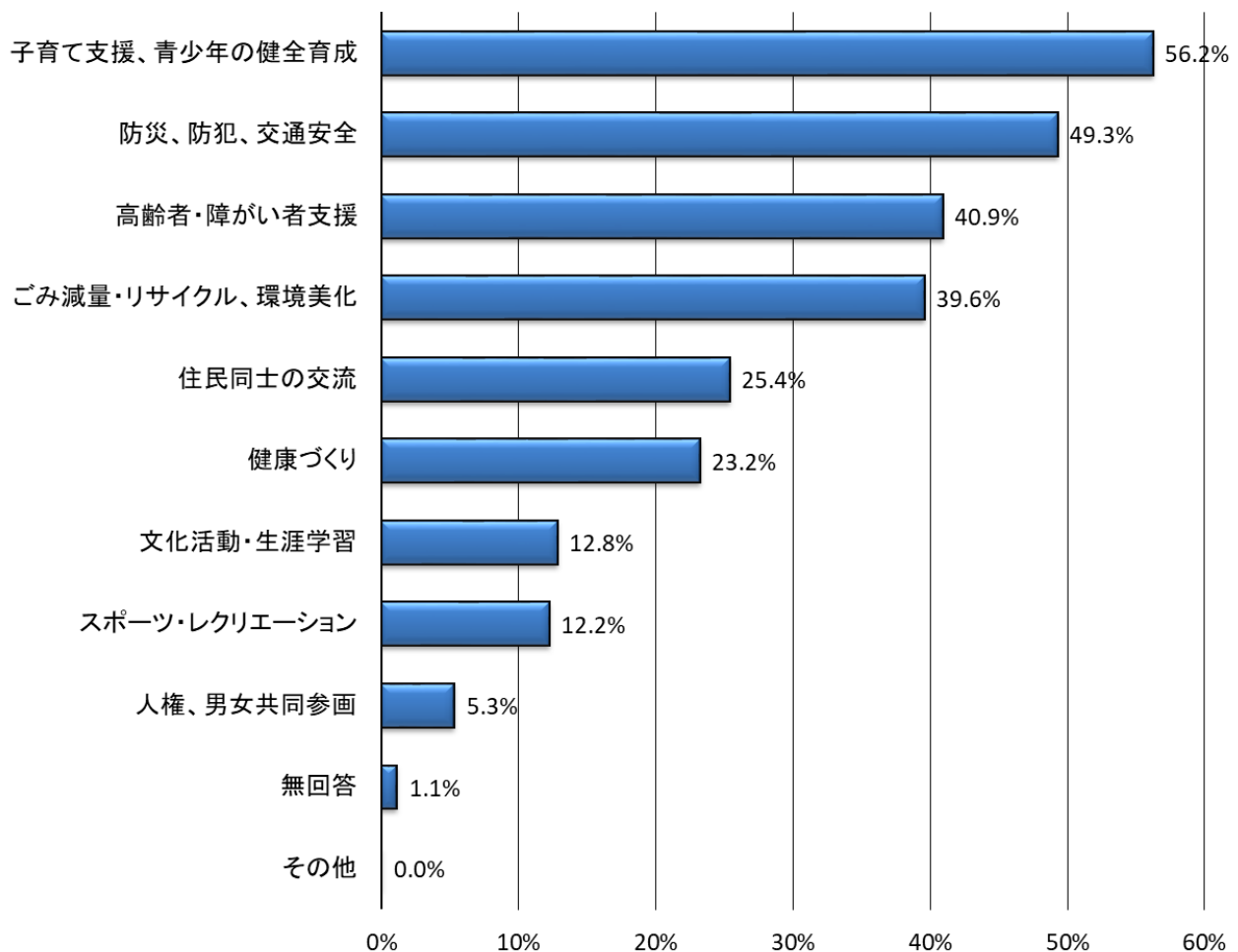


全体(N=543)

特に大切と思う活動内容

問6【問5で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した方にお尋ねします。】
あなたは、地域活動のうち、どのような分野の活動が大切だと思いますか。
特にあてはまるものを3つまで選んでください。

『地域活動を行うことが大切』と答えた人に、特に大切だと思う分野の活動内容についてきいたところ、「子育て支援、青少年の健全育成」56.2%と最も割合が高く、次いで「防災、防犯、交通安全」49.3%、「高齢者・障がい者福祉」40.9%、「ごみ減量・リサイクル、環境美化」39.6%の順となっている。

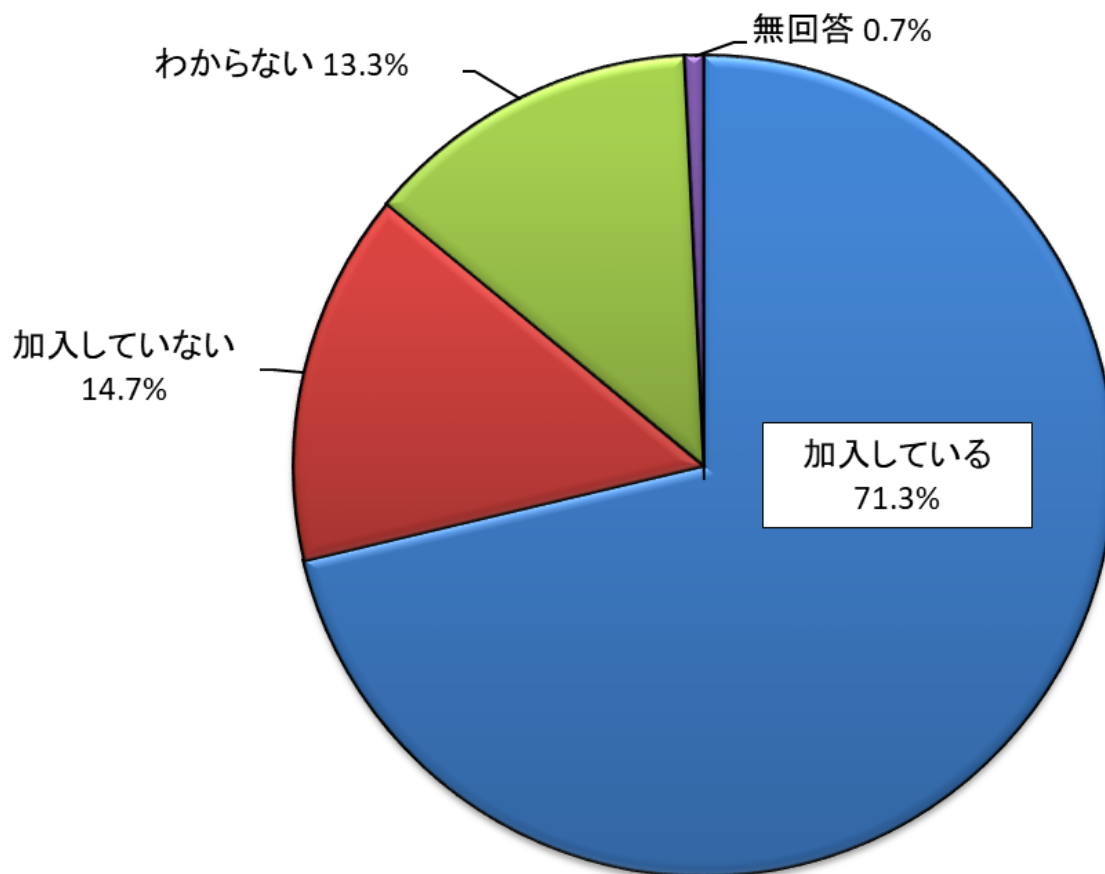


全体 (n=452)

自治会・町内会の加入状況

問7 あなた（またはあなたの世帯）は、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

自治会・町内会の加入状況についてきいたところ、「加入している」と答えた人は71.3%、「加入していない」14.7%となっている。



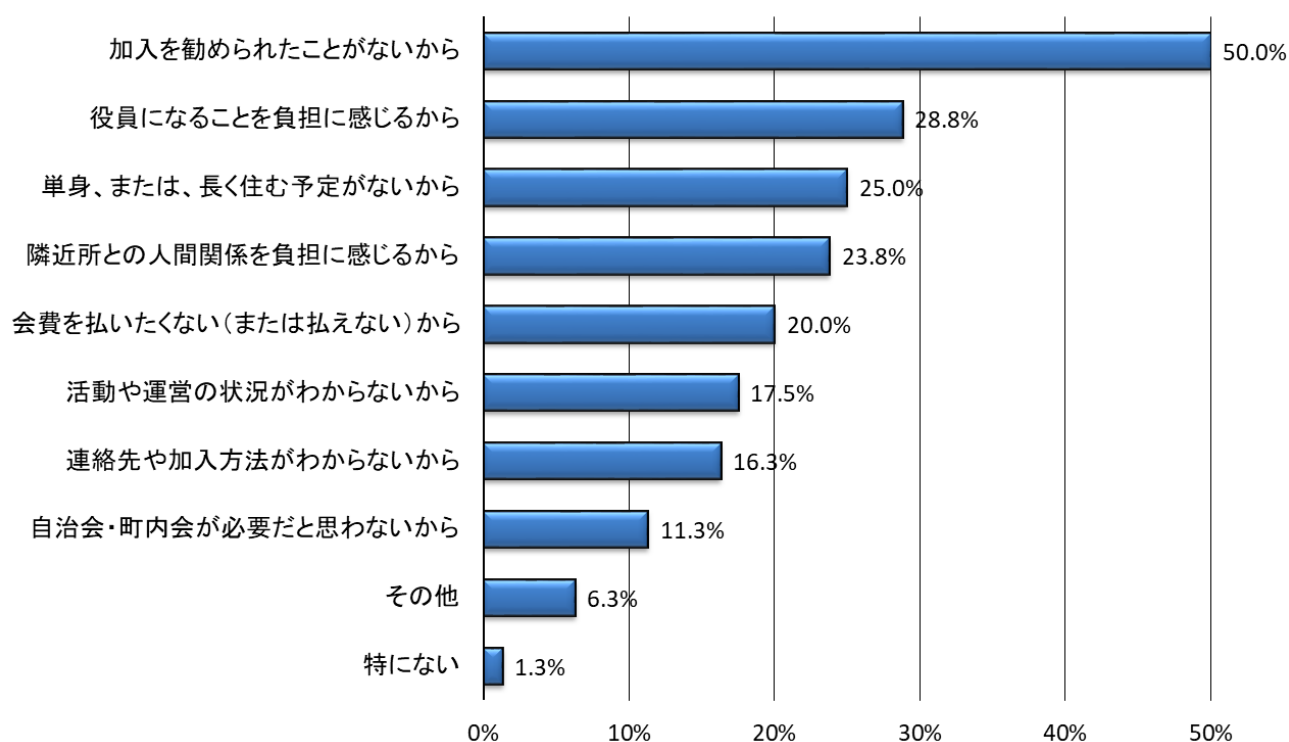
全体(N=543)

自治会・町内会に加入していない理由

問8 【問7で「加入していない」と回答した方におたずねします。】

自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。あてはまるものを全て選んでください。

自治会・町内会に加入していない人に、その理由をきいたところ、「加入を勧められたことがない」50.0%と最も割合が高く、次いで「役員になることを負担に感じるから」28.8%、「单身、または、長く住む予定がないから」25.0%、「隣近所との人間関係を負担に感じるから」23.8%の順となっている。

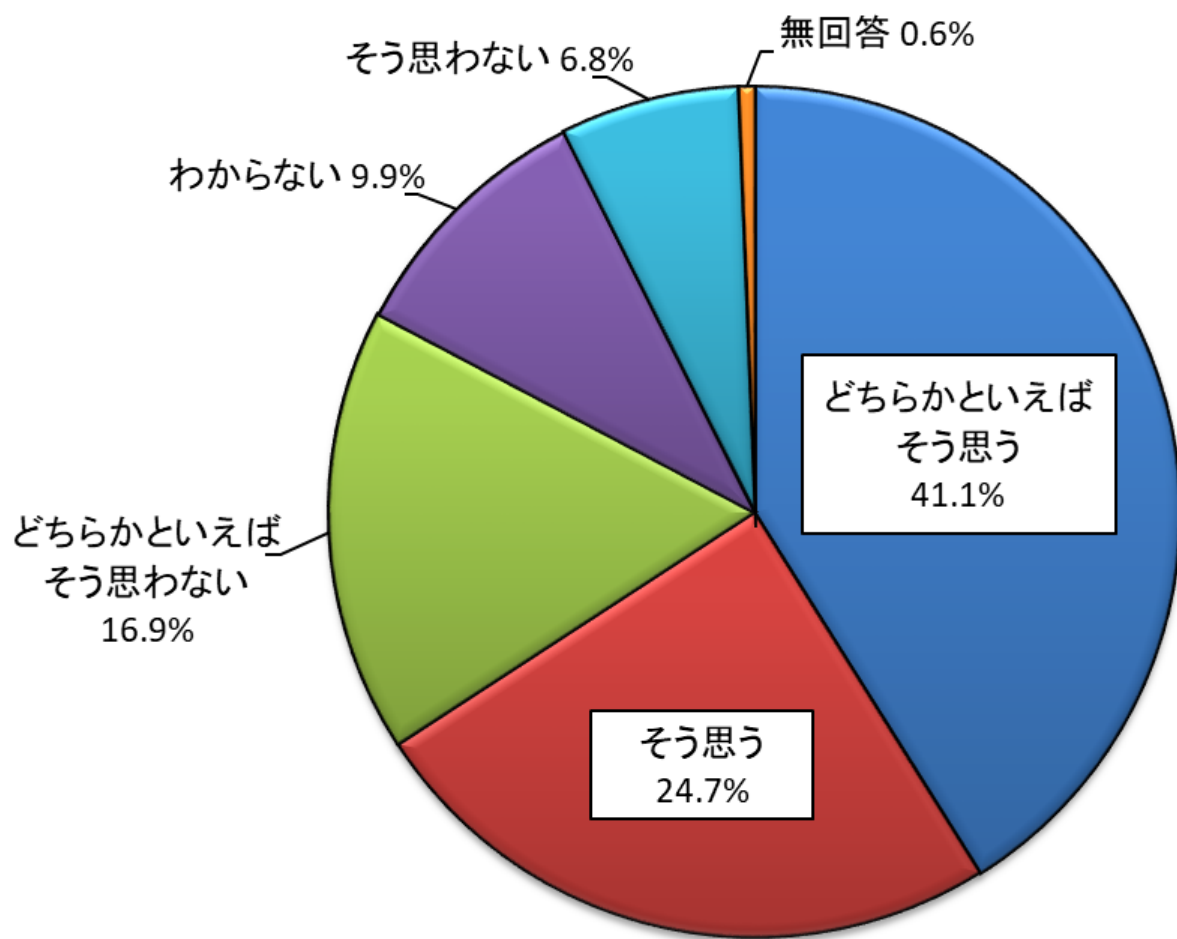


全体 (n=80)

自治会・町内会の必要性

問9 自治会・町内会は必要だと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

自治会・町内会は必要だと思うかについてきいたところ、「どちらかといえばそう思う」41.1%と「そう思う」24.7%を合わせた割合は65.8%となっている。

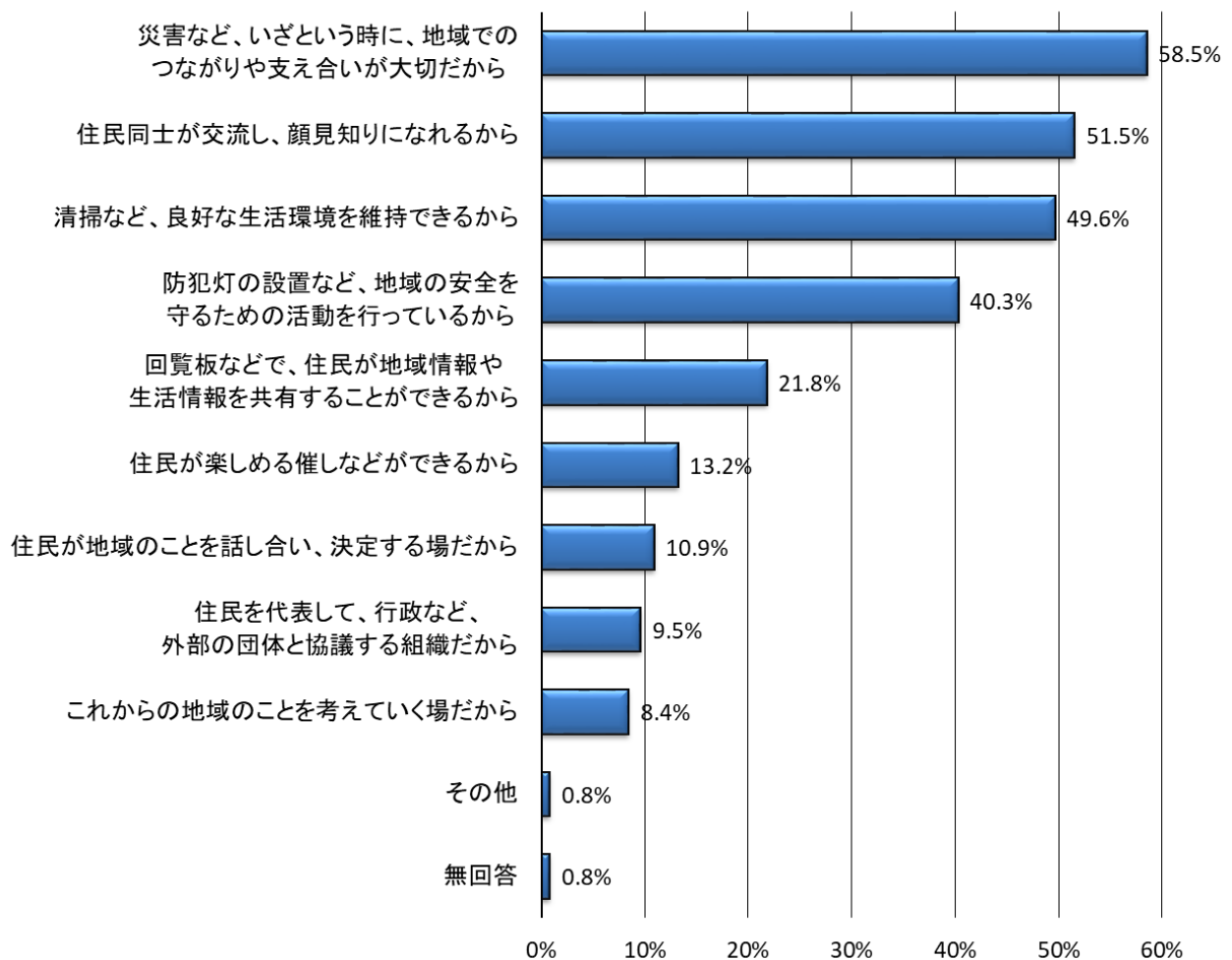


全体(N=543)

自治会・町内会が必要だと思う理由

問 10 【問9で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した方にお尋ねします。】
自治会・町内会が必要だと思う（またはどちらかといえば必要だと思う）理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。

地域を住みやすくするために自治会・町内会が『必要』だと答えた人に、必要だと思う理由についてきいたところ、「災害など、いざという時に、地域でのつながりや支え合いが大切だから」58.5%と最も割合が高く、次いで、「住民同士が交流し、顔見知りになれるから」51.5%、「清掃など、良好な生活環境を維持できるから」49.6%、「防犯灯の設置など、地域の安全を守るための活動を行っているから」40.3%の順となっている。安全に安心して暮らせる地域を作るため、また、いざという時のためにも、日頃から住民同士のつながりが大切だと考えている人が多いことがうかがえる。



全体 (n=357)